

町民の声

「年寄りの心配事」

老防災士

東は伊予鉄郡中線の線

路、西は稲荷神社、南は

田んぼ、北は重信川の堤

防に囲まれた75戸の西高

柳の一面に住む防災士で

す。小・中学校は近く、

通学は楽で、駅も近く交

通も便利。飛行機の離着

陸時の音を除けば、住み

良い住宅地です。

ここは、家一軒ない水

田地帯に、40年ほど前か

ら30〜40歳代の人々が一

斉に家を建て始め、数年

間で家並の原形ができた

した。その後、徐々に若

い人たちが加わって、現

在の形になりました。

この組で気になるのは

自主防災活動に与える高

齢化の影響です。

概算ですが、組の人口

200人から中学生以下

を除く160人が、5年

後には70歳以上が45人か

ら60人(38%)に増える

のに対し、70歳未満は

100人(62%)と推定

されます。

主力となって地域の活

動をしてきた60〜70歳

人たちも年を取るにつれ

ての体力の低下は仕方な

く、しかも前記のとおり

5年後には60人(38%)

となると当然援護者も増

え、災害時の援護にあた

る人数の面で対応が難し

くなると思います。自主

防災活動の『自分の命は

自分で守る。自分たちの

町は、自分たちで守る』

が、私たちの組ではでき

なくなるのではと考えて

しまいます。

狭い地区の身近な悩み



を取り上げましたが、各
方面で形は違っても、高
齢化に伴い生じる問題は
数多くあります。自主防
災活動を積極的に推進す
る松前町としても、検討
に値する問題ではないで
しょうか。



傍聴席

傍聴席にて思うこと

徳丸 中野 良雄

9月13日、地区選出の
議員が一般質問をする
の事で、参加者を募り議
会で傍聴いたしました。

徳丸以外の傍聴者は数
少なくてひっそりとして
いました。傍聴という事
で自分の意見が言えない

のですが、とても為にな
りました。

筒井徳丸線の件につい

て、タイトルが大きすぎ

ます。徳丸の住民は期待

していましたが、国道56

号からの東の計画はほと

んど進んでいないとの事

でがっかりです。松前町

の東西を結ぶ線は小さな

道路しかありません。東

のはずれ、徳丸の住民と

して一日も早い徳丸筒井

線と下水道の延長を併せ
て実現をお願いしたいも
のです。

今後も機会があれば参
加したいと思います。

今回は、『パソコン
から傍聴』をお休み
します。

ポロシャツ着用で議員も活動

最近、庁舎内で職員が着用しているまさ
きのロゴマーク入りのカラフルなポロ
シャツを議員も自由に着用し、松前のア
ピールに協力しています。



町民の声の原稿 をお寄せ下さい

町政や議会、本誌に
対するご意見・ご要望
などをどしどしお寄せ
下さい。

(500字程度)

【宛先】

松前町筒井631

議会広報常任委員会

「町民の声」

Fax 985-4148

E-mail :

500gikai@town.masaki.ehime.jp

傍聴のご案内

住所・氏名・年齢を届
けるだけで、どなたで
も自由にできます。

松前町議会は、本会
議と各常任委員会の傍
聴席を設け一般公開し
ています。

多くのみなさんの傍
聴を庁舎5階でお待ち
しています。

(次回は12月上旬
の予定です)